

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター知多市立やまもも園		
○保護者評価実施期間	令和7年1月16日		～ 令和7年1月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48	(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和6年12月16日		～ 令和6年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 27
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員同士よく話し合い、連携が取れている。	・毎週火曜日に行うミーティングでは、気づいた人の発信で議題を募り、30分の限られた時間内における話し合いの場を設けることで、集中して話し合うことができている。	・短時間職員とも情報共有ができるように、紙面での報告だけでなく報告日を決めて口頭周知をする。
2	・保護者からの相談の時間を十分とったり、一緒に考えていくようにしている。	・担任だけではなく、園長(管理者)や児童発達支援管理責任者・心理士・言語聴覚士等様々な職員が、相談に応じたり助言を行ったりしている。 ・ニーズに合わせて、併行通園や預かり保育など対応をしている。	・園児のみの相談に限らず、兄弟や家庭の相談も聞き取っていけるようにする。
3	・各種マニュアルが整っている。	・年度初めにマニュアルの読み合わせを行うとともに、その都度内容の確認を行っている。	・よりマニュアルの理解が進むように、実際にマニュアルを使ってシュミレーションを行い、振り返りをする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・物的環境は、改善がすぐには難しい事もあるが、子ども達が快適に生活できるように工夫している。	・施設の古さと金銭面から、バリアフリーや全館冷暖房など快適に生活する条件が整っていない。	・市に報告し、相談しながら取り組んでいく。
2	・家族支援プログラムを使った家族支援は弱い。	・資格を持っている職員がいない。	・資格が取得に向けて、予算要望を行う。 ・勉強会や研修に参加する。
3			